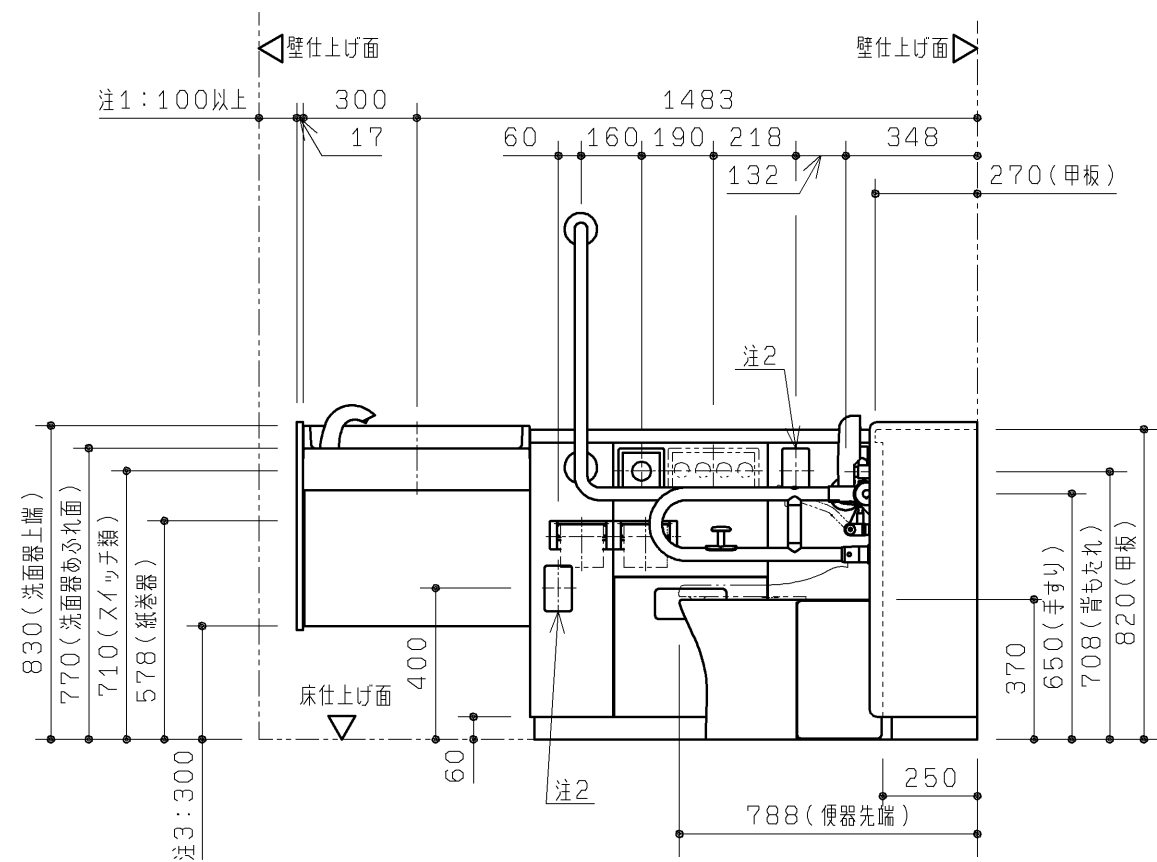


2016/04

[illegible]

2016/内訳4

※ 製品に便座は含まれておりません。別途現場にてご用意ください。
ウォシュレット：TCF4721V81W または、
普通便座：TC301V13W

※ 洗面器用の鏡は含まれておりません。別途現場にてご用意ください。

※ 配管部材は含まれておりません。別途現場にてご用意ください。

※ コンセント部材は含まれておりません。別途現場にてご用意ください。

※1 パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれは、汚物流しなしの場合にのみ選択可能です。汚物流しありの場合は、固定式背もたれになります。

※2 汚物流し・手洗器・洗面器の各器具は、汚物流しあり・手洗器あり・洗面器あり・水石けん入れありの品番を選択した場合に該当します。

※3 タンク内の水温が約28℃以下の場合に、自動的にヒーター電源が入る仕様です。給水温度やタンク内の水温が高い場合は、電源が入りません。

・本商品は器具点数が多いため、施工にあたっては十分な工期を確保して頂き、施工説明書を確認し施工計画を立案してください。

- ・ライニングに水がかからないようにしてください。
(ライニング内には、電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因になります。また、前板やフレームなどの腐食につながります。)
- ・ウォシュレット、ウォシュレットリモコン、洗浄ボタンには水をかけないでください。
(火災や感電・故障の原因となります。)
- ・手すり、背もたれ、紙巻器には水をかけないでください。
(可動手すりの場合は作動不良につながります。また、部材や下地が腐食することで商品が脱落し、けがや重大事故につながる恐れがあります。)

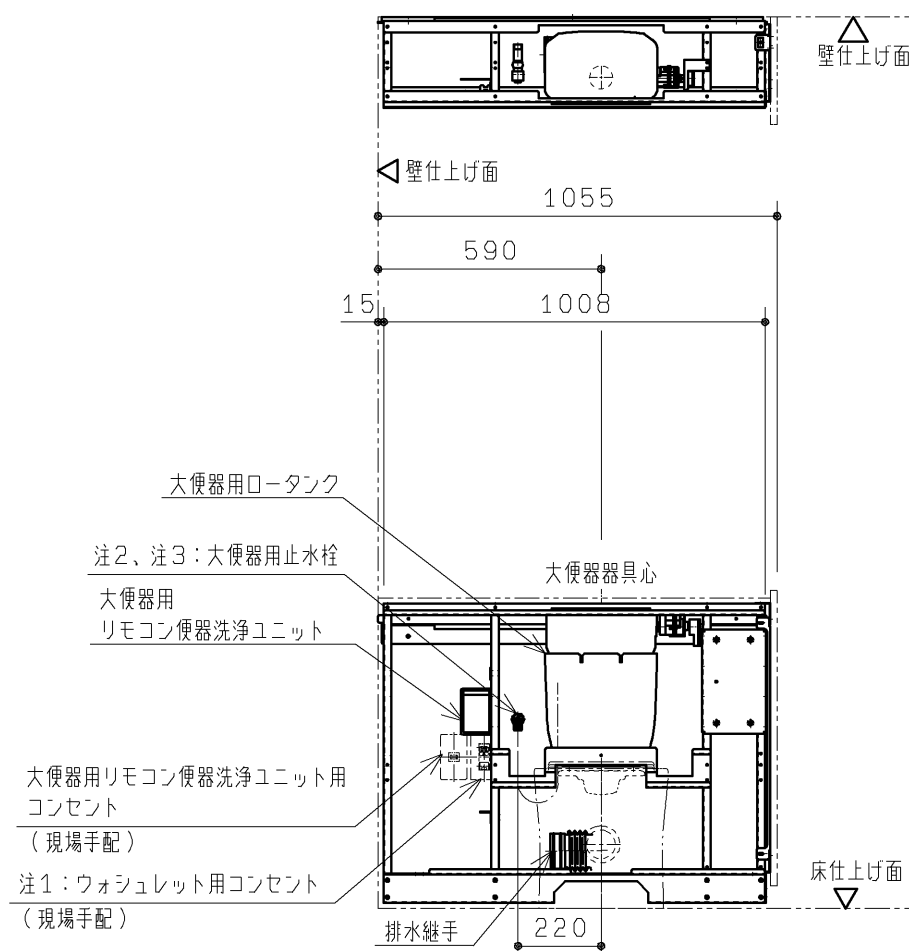
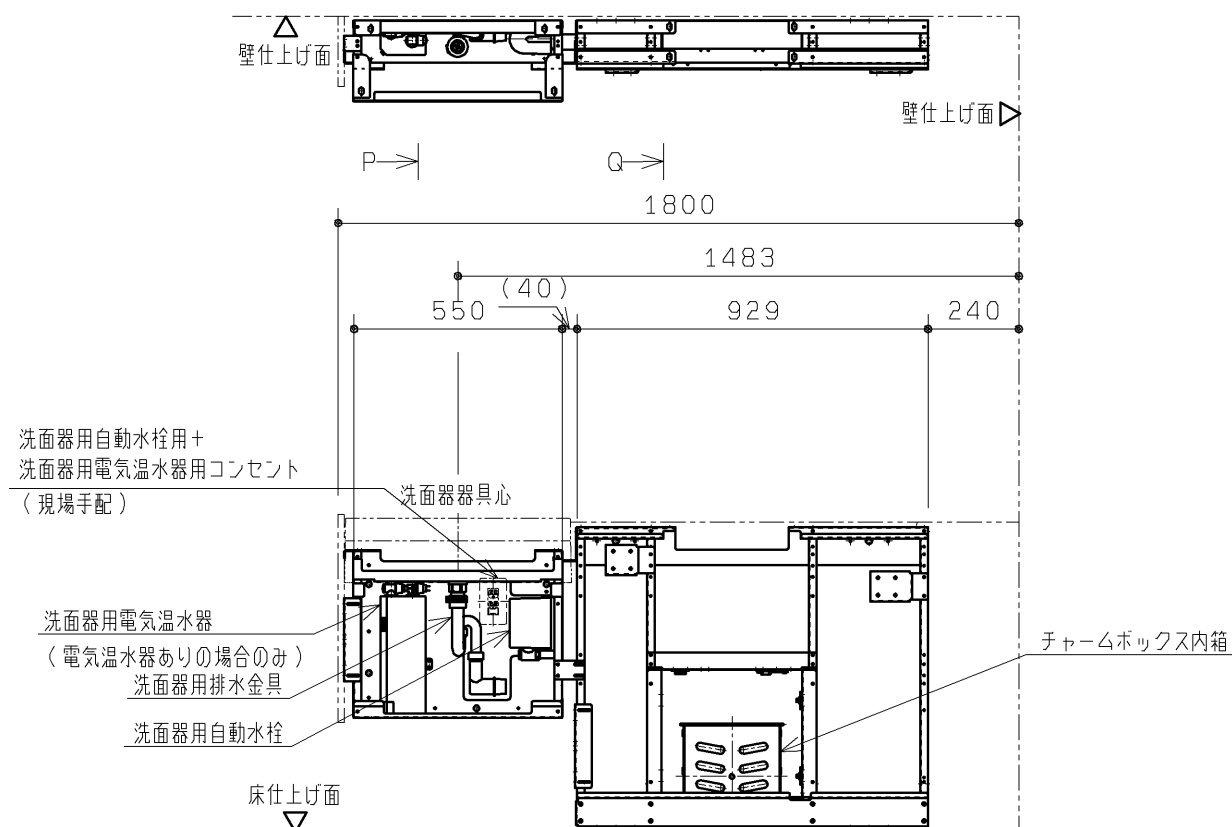
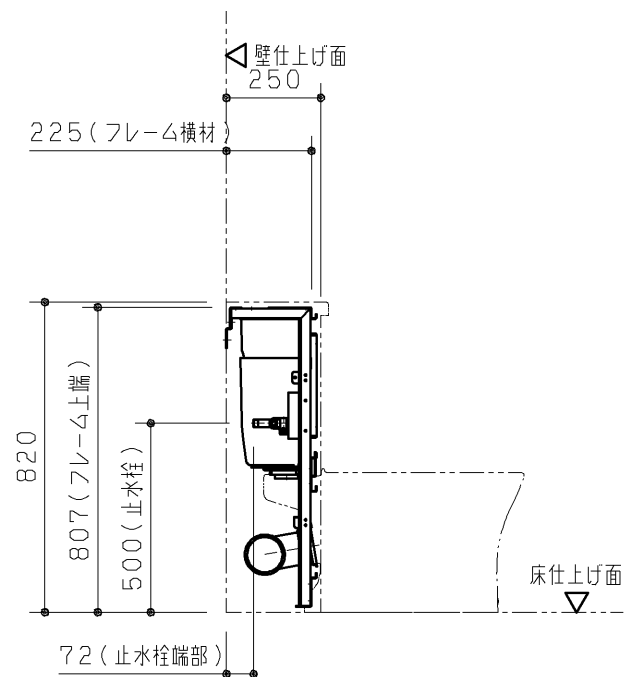
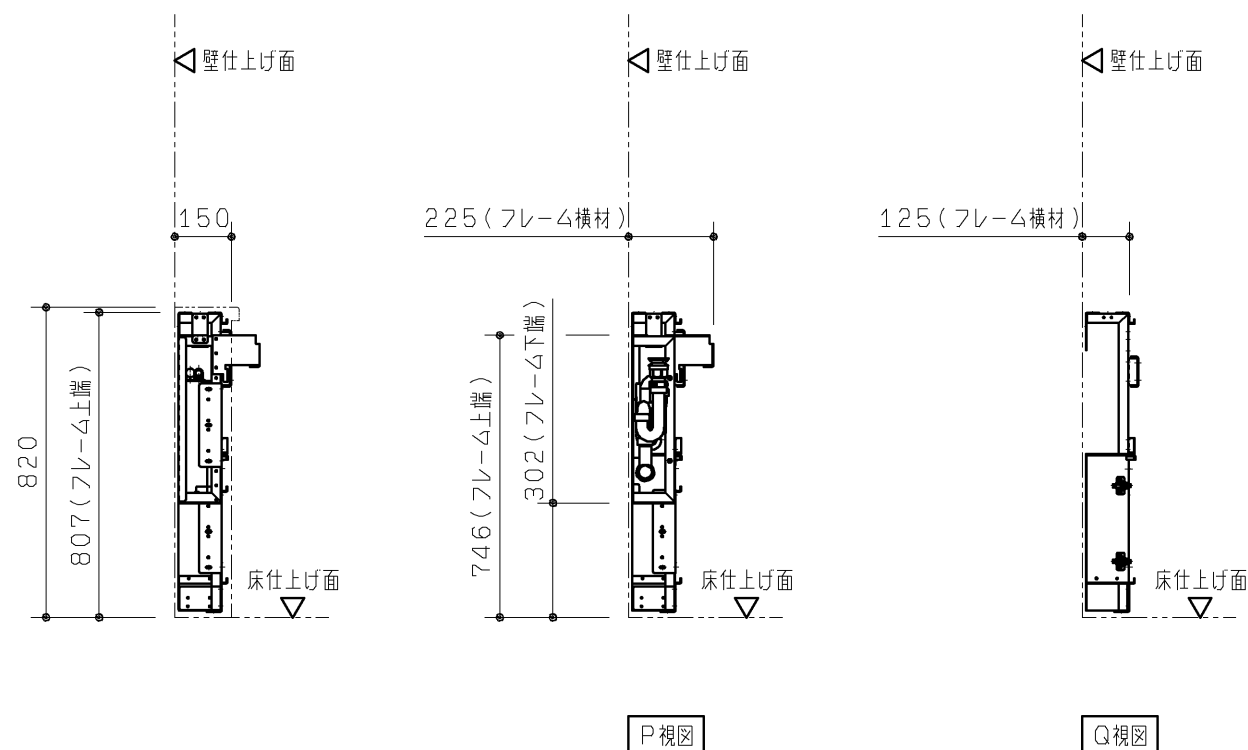


生産中止図面 詳細図
2016/04

注1：詳細は5枚目をご確認ください。

注2：ウォシュレットありの場合は、ウォシュレット分岐金具が接続されます。

注3：パウチしびん洗淨水栓付背もたれありの場合は、分岐金具が接続されます。



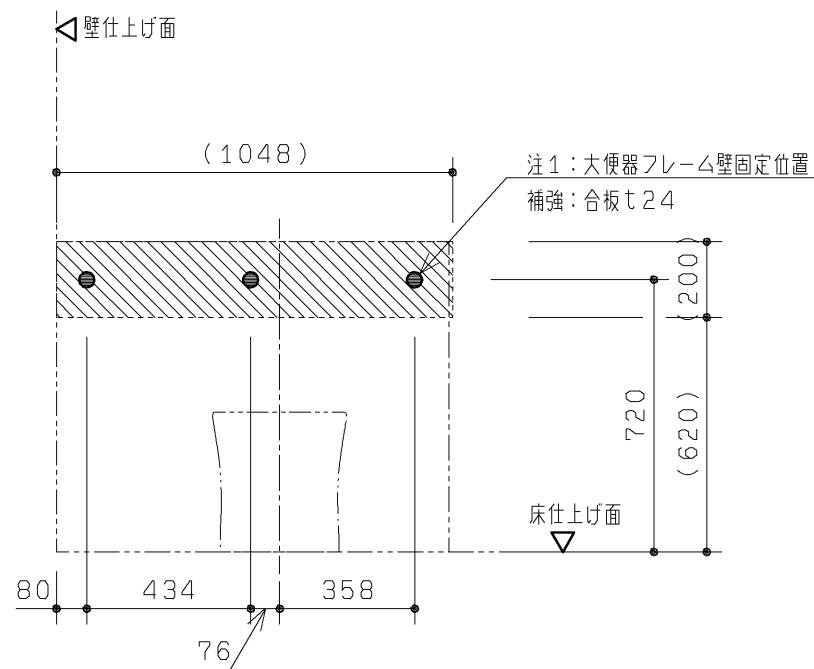
TOTO			第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック フレーム詳細図 (洗面器あり/左勝手/水道水)
製図 鈴木	検図 大里	溝口	日付 14. 12. 15	尺度 1 : 20	品番 UAD93L1B*FN**
備考 全7枚中の3枚目					図番 T-UAD93L1B=FN==

生産中止図面

20事前施工情報

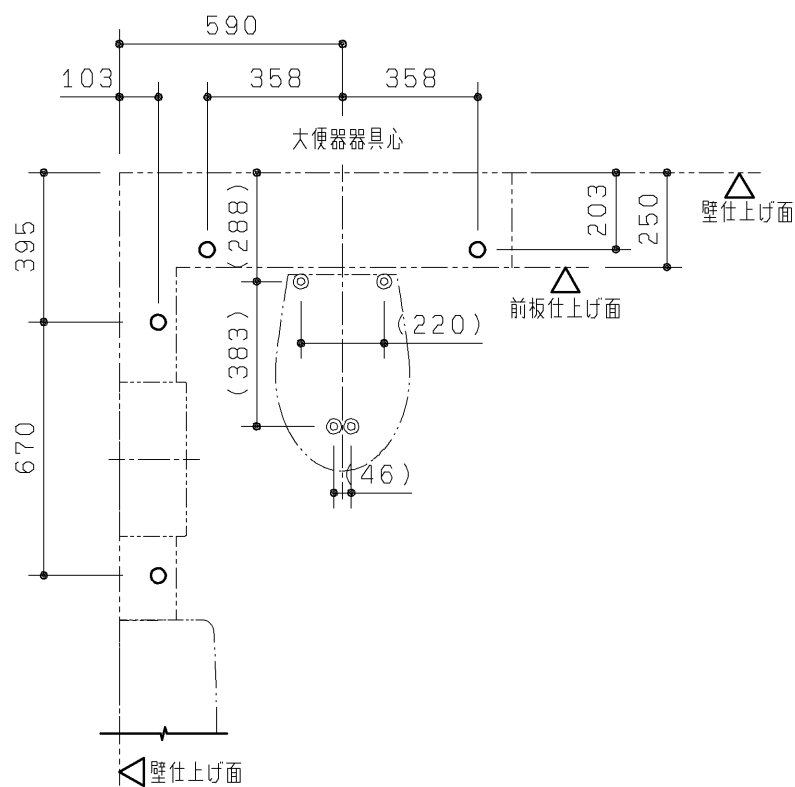
■壁固定部

大便器部

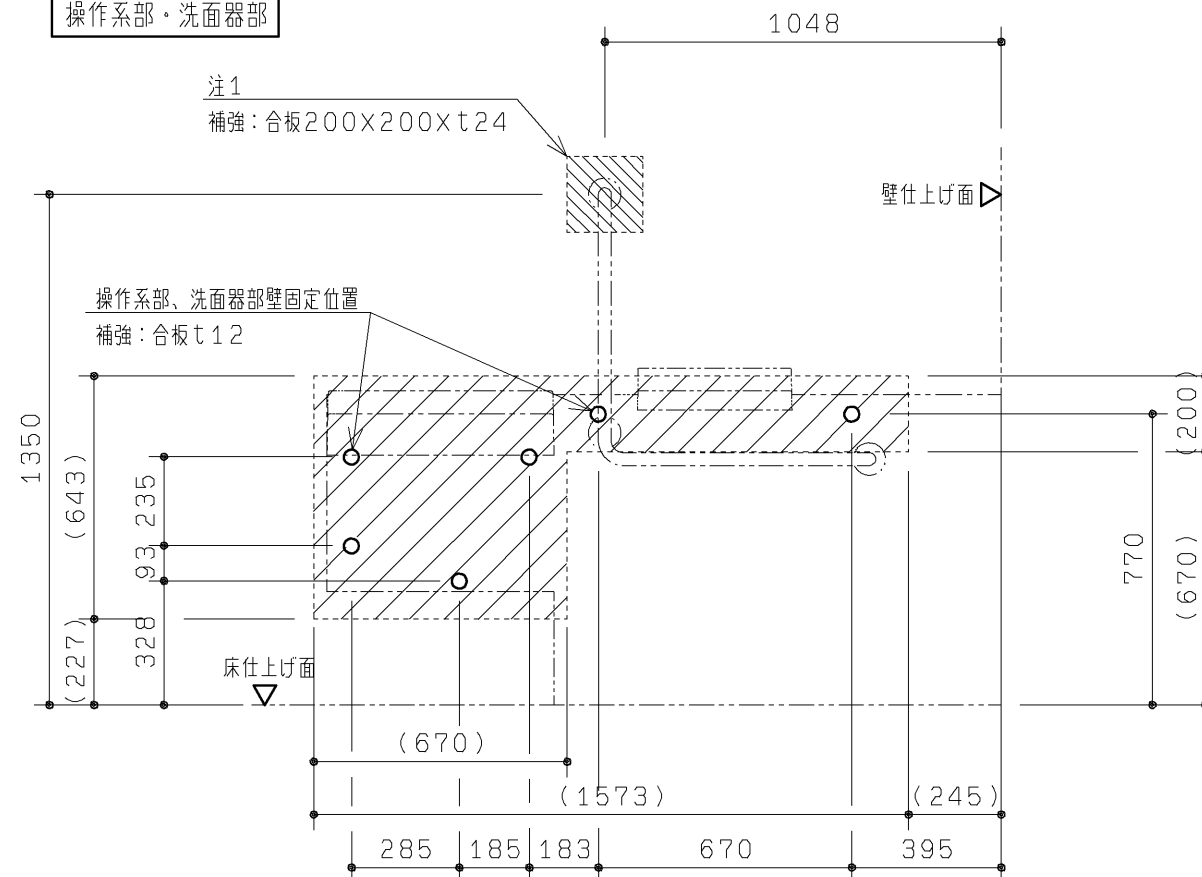


■床固定部

大便器部・操作系部



操作系部・洗面器部



注：壁固定位置は、上図に示す○部および●部になります。

下地別の壁固定部材を下表に示します。

壁下地がLGS+耐水合板の場合、JAS規格相当の耐水合板を使用してください。

(フレーム)

壁下地	壁固定部材	
コンクリート	樹脂プラグ(タッピンねじφ4.5~φ6.2用) 下穴φ8、深さ:55	同梱
LGS+耐水合板	トラスタッピンねじ φ5×50	同梱

(L型手すり:上部固定4点)

壁下地	壁固定部材	
コンクリート (仕上厚10mm以内)	アンカーボルトM6×85 下穴φ6、深さ:85	同梱
LGS+耐水合板	コーチねじ φ6×70	同梱

注：大便器床固定位置は、左図に示す◎部になります。

() 寸法は目安ですので、現場にて大便器を合わせて下穴を開けてください。

(大便器)

床下地	床固定部材	
コンクリート (仕上厚10mm以内)	樹脂プラグφ4.5~φ6.2用 下穴φ8、深さ:55	同梱

壁固定位置には補強が必要となります。
下記の注記をご参照ください。

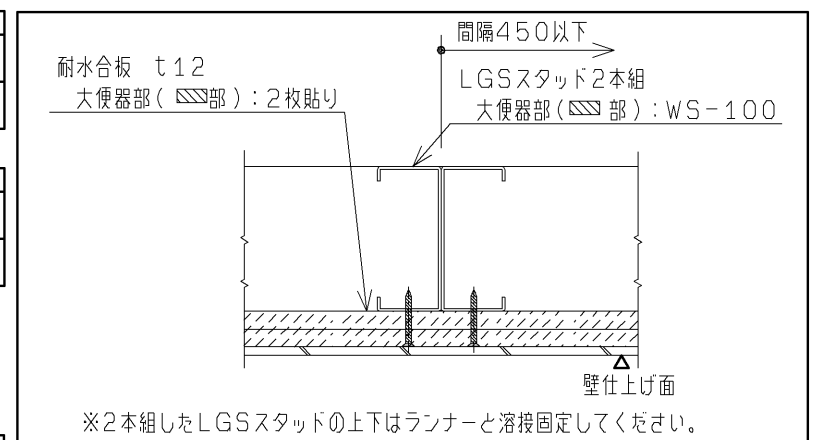
注：壁下地がLGSの場合、フレームが強固に固定できるよう

あらかじめ壁に下記の補強をご用意ください。

斜線部、及び斜線部を含めた十分に広い範囲を補強してください。

(斜線部は必要最小限の貼り付け目安を示しています。)

壁がLGS(H=4m以下)の場合の補強方法



注1：壁下地がLGSの場合、耐水合板t12を2枚
またはt24を1枚貼りしてください。

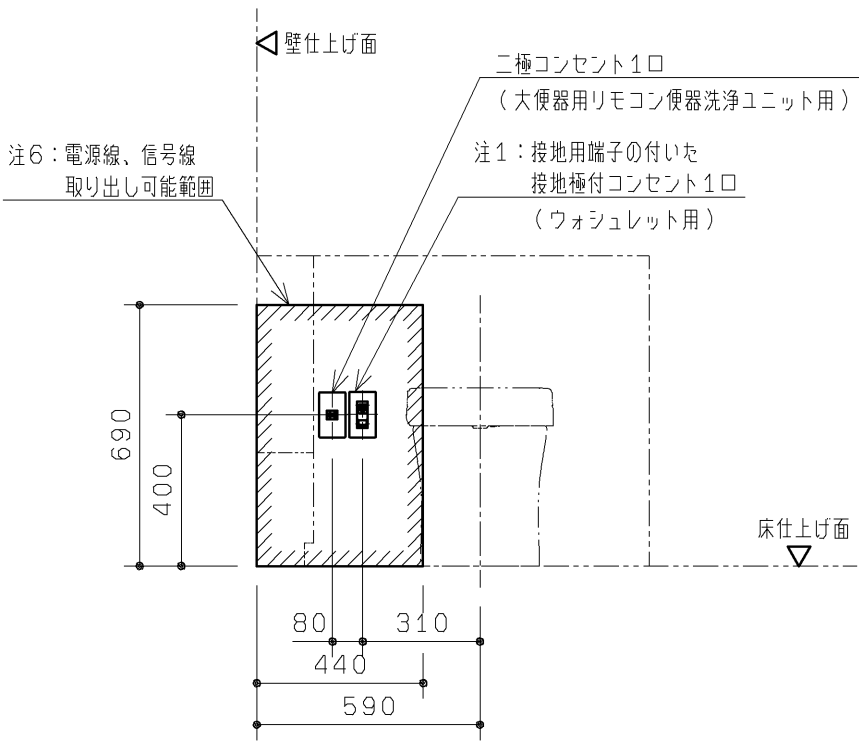
TOTO				第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック 事前施工情報 (洗面器あり/左勝手)
製図 坪根	検図 坂岡	日付 12.12.25	尺度 1:20	品番	UAD93L*****	
備考 全7枚中の4枚目						図番 H-UAD93L===== (1

生産中止図面

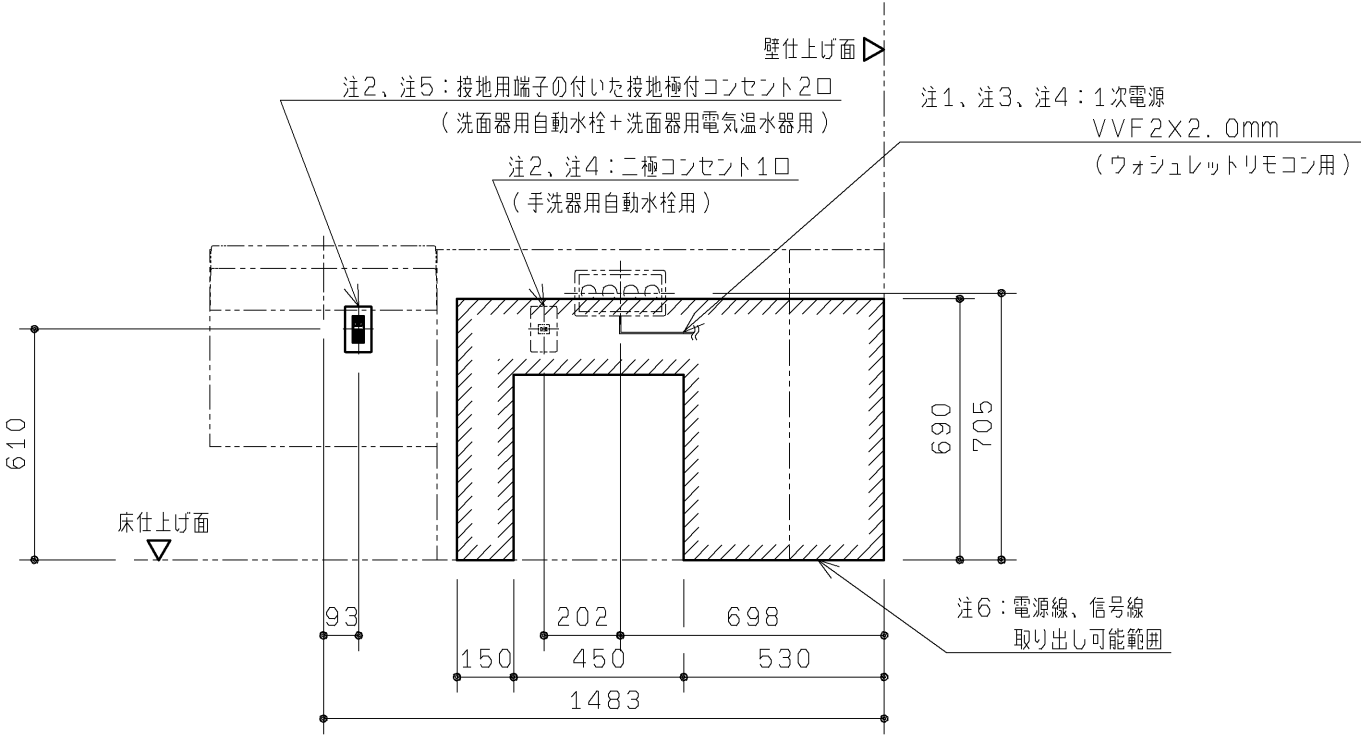
20事前施工情報

電 気 工 事

大便器部



操作系部・洗面器部



注：各製品の消費電力を確認の上、電気工事を行ってください。部材は現場手配となります。

注1：普通便座仕様の場合は必要ありません。

注2：内蔵器具・フレームと干渉するため、必ず埋込コンセントを準備してください。（露出コンセントは設置不可）

注3：点検口として外す場合がありますので、配線は1m程度余裕を持たせて準備してください。

注4：ウォシュレットリモコンの電源をコンセント接続にする場合、二極コンセント1口が必要になります。接続はTYC502を別途手配ください。

注5：電気温水器なしの場合は、二極コンセント1口になります。

注6：  はウォシュレットリモコン用1次電源、呼出しボタン用電源線・信号線の取り出し可能範囲を示します。

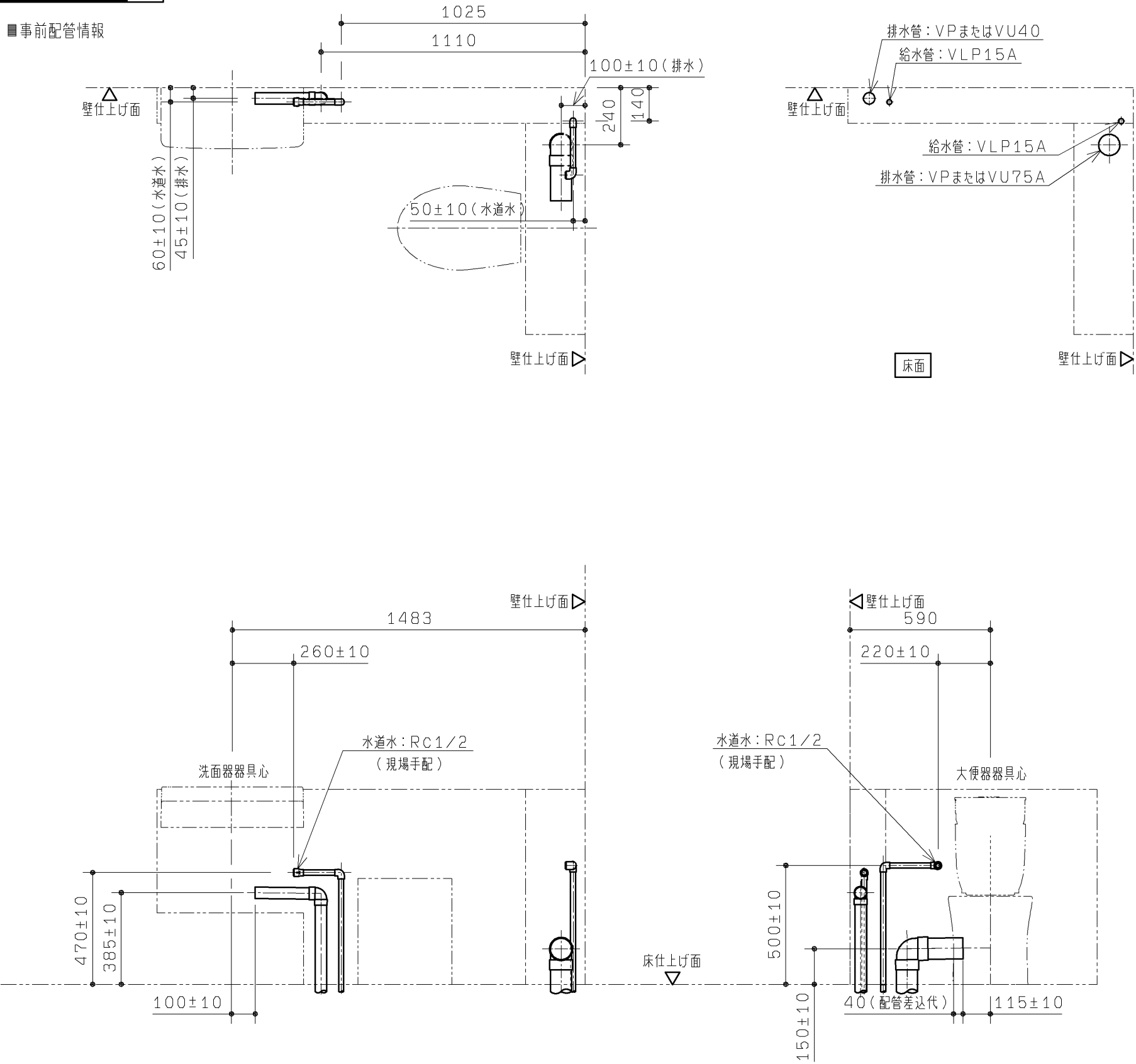
器具種類	電源	定格消費電力	備考
大便器用 リモコン便器洗浄ユニット	AC100V 50/60Hz	常時1W、 駆動時30W	ACアダプター電源コードの長さ：1.9m
注1 ウォシュレットリモコン	AC100V 50/60Hz	1W	
注1 ウォシュレット	AC100V 50/60Hz	1280W	電源コードの長さ：1.0m、アース線の長さ：0.2m
洗面器用電気温水器	AC100V 50/60Hz	505W	電源コードの長さ：1.0m、アース線の長さ：1.0m
洗面器用自動水栓	AC100V 50/60Hz	常時0.4W、 作動時0.6W	電源コードの長さ：0.75m

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	コンパクト多機能トイレバック 事前施工情報 （洗面器ありノ左勝手）
製図 坪根	検図 坂岡 本	日付 13.02.27	尺度 1：20	品番	UAD93L*B*****
備考 全7枚中の5枚目				図番	H-UAD93L=B===（2

生産中止図面

20事前施工情報

■事前配管情報



注：給水は図に示す位置に末端Rc1/2（2カ所）で準備してください。

注：VP75またはVU75排水管は順勾配1/100を、
VP40またはVU40排水管は順勾配1/50を確実に確保してください。
ライニング内に通気管を通すことができませんので、排水はそれぞれ各個抜きにて
準備してください。

注：末端は必ず異種金属接続用継手を使用してください。

注：配管は躯体壁などに確実に固定してください。

注：給水最低必要水压0.05MPa（流動時）、最高水压0.75MPa（静止時）

注：左図と異なる位置から配管を立ち上げる場合は、本図面7枚目に示す

「配管取り出し可能範囲」を参考にしてください。

また、寸法詳細及び配管の取り回しに関しては、本図面3枚目に示す「フレーム
詳細図」を参照の上、内蔵器具、フレームと干渉しないよう注意してください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	コンパクト多機能トイレバック 事前施工情報 （洗面器あり/左勝手/水道水）	
製図	鈴木	検図	大溝口	日付	14. 12. 15	尺度 1：20
備考 全7枚中の6枚目				品番	UAD93L1B3EN**/B3FN** UAD93L1B4EN**/B4FN**	
				図番	H-UAD93L1B3EN（3）	

生産中止図面
2016/04

◆本図はフレームや内蔵物に配管外形が干渉せずに取り出せる、床面・壁面の範囲を示します。
図に示す範囲以外は配管が取り出せませんので、注意してください。

【給水管】  : 給水管の外形寸法（保温含む）が納まる範囲を示します。

【排水管】  : 排水管の外形寸法が納まる範囲を示します。

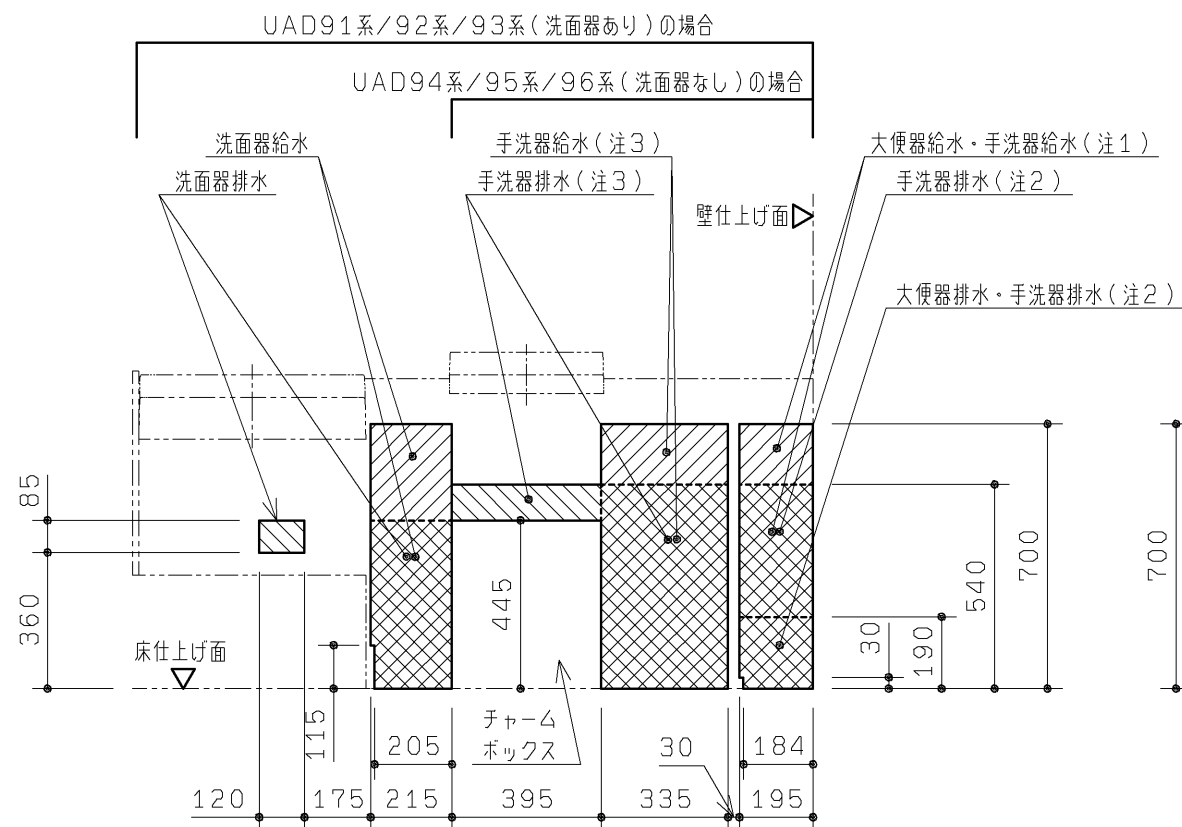
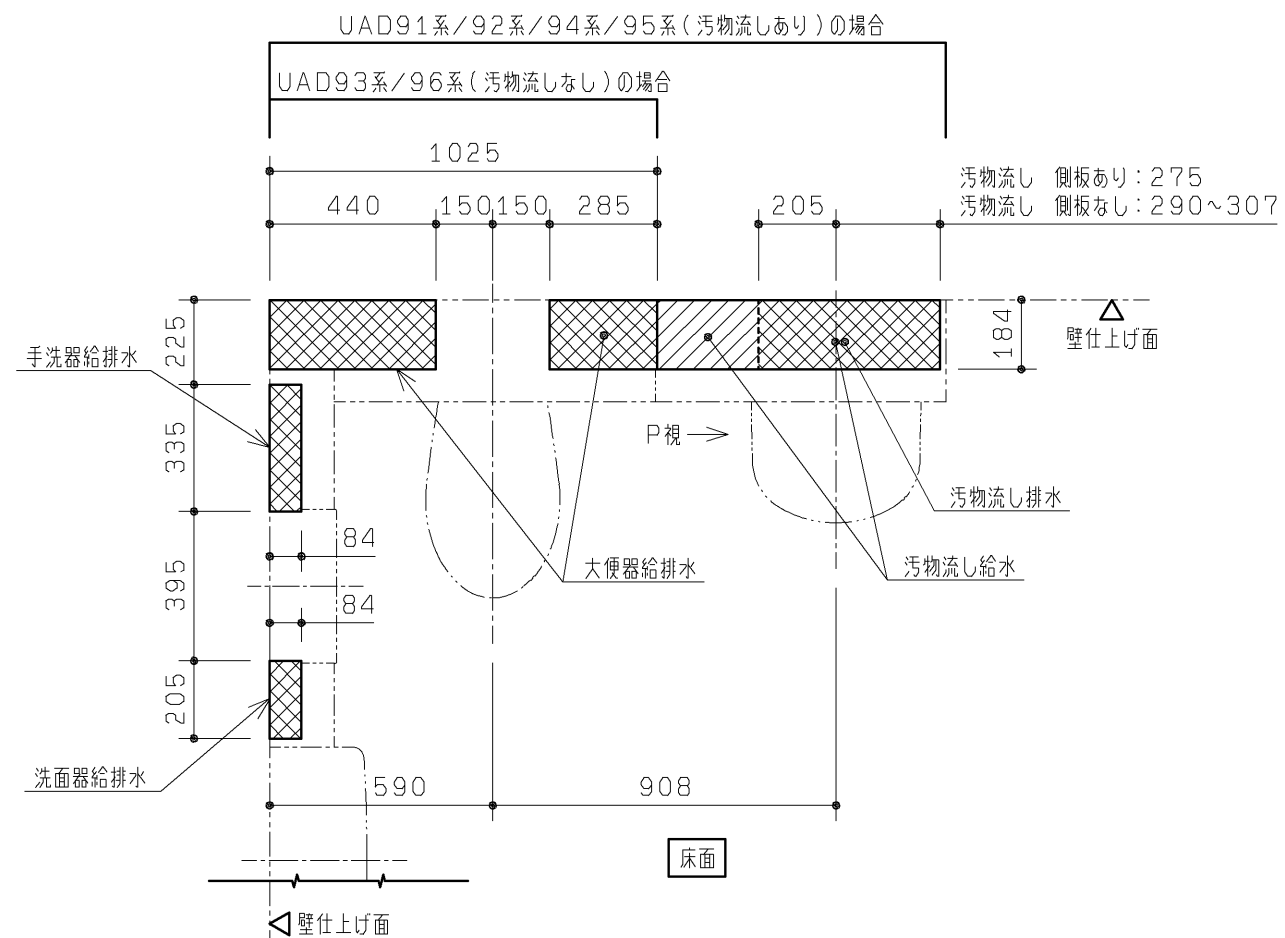
※排水管は順勾配を確実に確保してください。
大便器・汚物流し：1/100
洗面器・手洗器：1/50

注1：手洗器なしの場合は、大便器給水範囲になります。

注2：手洗器なしの場合は、大便器排水範囲になります。

注3：手洗器なしの場合は、洗面器給水範囲になります。

※大便器排水を真後ろに抜く場合はHP82S（別途手配）を使用してください。



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレバック 配管取り出し可能範囲 (左勝手共通)
製図 坪 根	検図 坂 □ 岡 本	日付 12. 12. 25	尺度 1 : 2 0	品番 UAD9 * L * A * * * * * UAD9 * L * B * * * * *
備考 全 7 枚中の 7 枚目				図番 H - UAD9 = L = A = = (4